園芸市場情報

平成30年2月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行:千葉県農林水産部流通販売課

首都圏マーケティングセンター

住 所: 〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1

大田市場事務棟4F

電 話:03-5492-5416・5407

FAX: 03-5492-5407

2月の相場見通しは?!

野菜類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか!

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか!

花 き は、入荷量は前年並、相場は前年を上回るか!

<今月の写真>

* 東京は4年ぶりの大雪、流通関係に乱れも *

平成30年1月22日(月)折からの寒波と本州南岸付近を通過した低気圧の影響により、東京では4年ぶりの大雪となり、積雪23センチを記録しました。

大田市場では、午後になるとバス停に帰宅を急ぐ市場関係者の長い列が見られました。

この雪の影響で、高速道路の通行止め等もあり、一部産地からの翌23日販売予定の品物が延着や欠品するなどした他、買参人の来場もまばらになるなど、乱れが見られました。

早朝で、主要各産地からの被害等の情報も入らない中でしたが、比較的落ち着いた取引となり、価格的に大きな動きは見られませんでした。

ただし、この寒波は長く居座り、25日(木)には、東京都心で48年ぶりに最低気温氷点下4度を記録し、最高気温も4度に留まりました。

26日(金)には、県内の佐倉市で氷点下5.9度を観測したほか、全国的には観測史上の最低気温を更新する地点も報告されており、今後の作物への影響が懸念されます。

気象庁の予報では、2月の気温も低い傾向が続くとしていることから、生産者の皆様には、安定出荷に向けた万全の対策をお願いいたします。



22 日夕方の大田市場 いつもは混雑する搬入のトラックの姿が まばらです



23 日朝、通常この時間には出発している帰り便のトラックが、延着の荷待ちで待機する姿が数多く見られました

CONTENTS(目次)

I 青果情報

- 01 1月(中旬まで)の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
- 04 2月の見通し
- 05 今月の青果物

特集「レタス類」

Ⅱ 花き(切花)情報

06 1月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過) 2月の見通し(ストック・カーネーション)

12月の入荷量と単価の経過 ≪確定値≫

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 07 12月の青果物と花き
- Ⅳ やっちゃば閑話
 - 08 変わるもの・変わらないもの

V 首都圏掲示板

09 フラワーバレンタインに向けた提案 外国産のレタス、キャベツが入荷!価格高騰が影響?

用語解説

71300371	170				
	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3 割程度以上)	変動の	平年並	: ± 2%以内
	な概	:前日に比べ10%程度以上価格が上がる。	幅を	やや	: ± 3∼ 5%
園芸市	強保合	:前日に比べ5 %程度以上価格が上がる。	示す	かなり	: ± 6∼15%
場情報に使用する	保合	:前日とほとんど同じ価格。	用語	大 幅	: ±16%以上
注用する	弱保合	:前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
田田 おおお おおお おおお おお おお お お お ま ま ま ま ま ま ま	弱い	:前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
阳口汗环	急落	:前日に比べ大幅に価格が下がる。(3 割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 12月下旬~1月中旬までの経過

気 象

冬型の気圧配置が強まり、太平洋側を中心に晴天が多くなった。 気温は、北海道を除き、平年並からやや上回った。

降水量は、12月下旬までは少雨だったが、その後、周期的な降雨があり、平年より多くなった。

日照時間は、平年並からやや上回った。

野菜類

入荷量

関東産、西南暖地産を中心に入荷した。

10月の天候不順や台風等の影響を残したまま、12月の低温・乾燥を迎えた結果、入荷量は「キャベツ類」「ほうれんそう」「レタス類」「こまつ菜」等の葉菜類や、「だいこん」等を中心に、多くの品目で前年を下回った。一方で、生育が回復しつつある「なす」「トマト」や安定して入荷のある「はくさい」、前年が不作であった「ばれいしょ類」等で前年を上回った。野菜全体では、12月下旬から1月中旬の入荷量は、112,975t(前年比92.3%)と前年をかなり下回った。

相場

入荷が少なく、不足していることから、価格は、「レタス類」(前年比280.6%)「だいこん」(前年比238.8%)「こまつ菜」(前年比226.5%)「ほうれんそう」(前年比199.4%)「キャベツ類」(前年比190.2%)と大幅な高値となった。

野菜全体では、12月下旬から1月中旬までの価格は、345円/kg (前年比129.7%)と大幅な高値となった。

果実類

入荷量

「みかん類」とその他の「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」等が出回った。

入荷量は、裏年の「みかん類」は前年をかなり下回った。「りんご類」 は少なかった前年をかなり上回り、「いちご類」は関東産の入荷は減少した が、遅れていた九州産の入荷が回復し、全体では前年並となった。

果実全体では、入荷量は12月下旬から1月中旬で38,381 t (前年比92.2%) と前年をかなり下回った。

相場

価格は、「みかん類」は入荷不足から極めて強い引き合いが続き、高かった前年も大幅に上回り、高値となった。「りんご類」は潤沢な入荷と小玉比率が高かったこと等から、前年をかなり下回ったが、「いちご類」は下げ基調となったが12月の高値の影響から、前年をかなり上回った。

果実全体では、12月下旬から1月中旬までの価格は510円/kg(前年比115.7%)と高かった前年をかなり上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成29年12月下旬~平成30年1月中旬 (単位:t、%、円/kg) 1月上旬 1月中旬 12月下旬~1月中旬合計 品目 開市日数 本年9日·前年9日 開市日数 本年4日·前年4日 開市日数 本年8日・前年8日 開市日数 本年21日・前年21日 入荷量 前年比 入荷量 前年比 価格 入荷量 前年比 前年比 入荷量 前年比 112,975 野菜総量 42,241 93.1 364 128.4 27,961 385 42,773 93.7 300 124.1 92.3 345 129.7 89.2 139.6 うち外国産 1,525 118.9 1,671 121.0 4,104 122.5 126.5 283 908 279 93.9 252 93.5 270 90.8 86.2 18,888 94.5 494 110.3 6,772 87.0 610 123.7 12,721 91.8 481 119.6 38,381 92.2 510 115.7 うち外国産 1,214 230 110.9 1,242 111.5 92.6 110.7 95.5 243 109.7 805 91.3 90.7 230 3,261 235

主要品目一 <u></u> 品 目		12月				1月上	_旬			1月中	旬		12月下旬~1月中旬合計				
(野菜)	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	
だいこん	3,703	79.8	186	202.7	2,777	76.0	222	245.7	3,477	74.4	203	278.1	9,957	76.8	202	238.8	
にんじん	2,889	99.5	145	94.1	1,256	90.5	140	91.8	2,627	101.1	150	96.7	6,773	98.3	146	94.7	
はくさい	5,644	113.6	120	128.8	3,752	104.1	146	145.7	5,499	105.8	147	153.8	14,896	108.2	137	142.3	
キャベツ類	4,332	93.4	191	167.0	2,786	76.7	248	230.9	4,850	88.2	192	188.3	11,969	86.9	205	190.2	
ほうれんそう	369	58.3	1,028	223.8	283	67.8	1,045	223.7	484	77.2	718	165.9	1,136	67.7	900	199.4	
ねぎ	2,074	100.4	342	104.9	1,179	89.7	424	104.6	1,929	98.5	328	103.1	5,182	97.1	355	103.8	
レタス類	1,933	61.2	667	314.0	1,408	54.9	681	346.1	1,765	63.3	400	192.6	5,106	60.0	579	280.6	
きゅうり	1,403	95.9	541	112.1	1,587	105.6	432	109.8	1,559	97.6	478	119.7	4,549	99.7	481	113.5	
なす	420	94.3	549	105.8	567	120.8	423	102.1	574	121.7	473	103.4	1,560	112.6	475	102.7	
トマト	1,523	99.0	588	117.6	1,828	109.7	465	105.8	2,024	112.8	391	94.7	5,375	107.5	472	105.2	
ピーマン	476	88.9	679	133.2	409	91.9	657	138.8	524	97.9	751	136.7	1,409	93.0	699	136.3	
さといも	625	84.6	320	104.7	99	99.8	319	112.5	229	104.2	301	119.2	953	90.1	315	107.8	
ばれいしょ類	2,489	103.4	113	59.1	1,531	107.0	117	61.0	3,135	109.7	123	63.9	7,155	106.8	118	61.6	
たまねぎ	3,288	88.0	96	126.1	1,896	103.6	101	109.0	4,042	102.7	103	107.9	9,227	97.1	100	114.6	
生しいたけ	311	102.4	1,356	112.2	223	103.4	1,251	104.4	244	104.7	1,095	99.2	778	103.4	1,244	106.1	
かぼちゃ	877	156.9	168	80.7	410	111.4	159	78.0	920	109.2	170	88.4	2,207	124.7	168	83.7	
さやえんどう	38	74.3	1,777	188.2	27	69.4	1,401	170.1	46	76.3	1,269	156.0	112	73.8	1,475	171.4	
かんしょ	1,051	105.0	239	100.1	495	112.1	233	104.3	1,142	99.7	226	104.6	2,688	103.9	233	102.8	
かぶ	413	74.7	223	156.3	259	76.3	268	170.0	452	80.7	209	160.4	1,125	77.4	228	161.1	
ごぼう	463	111.3	331	73.5	114	83.7	376	79.4	239	89.9	334	80.0	816	99.7	338	76.2	
こまつ菜	359	80.3	842	249.4	272	77.5	854	253.9	339	87.4	580	178.9	969	81.8	753	226.5	
こねぎ	134	91.4	1,346	123.0	89	95.1	1,482	129.9	143	104.5	1,214	131.4	366	97.1	1,327	127.2	
糸みつば	123	91.8	1,591	112.7	67	103.8	1,351	127.4	48	97.7	583	107.5	237	96.1	1,321	115.0	
しゅんぎく	110	73.6	1,538	196.5	100	82.9	1,538	186.8	116	90.5	780	132.6	325	81.8	1,269	173.2	
にら	195	86.6	1,387	148.5	154	84.3	1,436	160.7	252	90.0	1,060	140.2	600	87.4	1,263	148.4	
セルリー	297	95.8	285	110.8	178	90.6	298	121.1	267	94.6	283	130.4	742	94.1	287	119.7	
カリフラワー	94	57.9	490	197.1	67	57.0	376	210.9	82	60.6	318	146.8	243	58.5	401	183.6	
ブロッコリー	587	59.3	721	200.2	467	54.0	625	210.3	707	80.9	515	125.9	1,761	64.5	613	172.2	
サラダな	35	93.6	1,419	265.4	25	99.7	1,241	261.0	31	103.2	889	214.7	90	98.4	1,189	248.1	
パセリ	31	95.6	2,907	94.5	14	99.0	2,634	140.3	19	95.4	1,402	124.3	65	96.3	2,400	107.2	
チンゲンサイ	119	99.7	484	171.8	97	105.9	520	189.7	148	103.7	434	179.8	364	102.9	473		
エンダイブ	5	66.4	1,201	177.2	2	72.4	1,109	164.0	4	74.4	983	174.0	11	70.2	1,108	172.7	
ミニトマト	590	124.1	942	111.7	602	117.1	706	87.7	520	93.9	724	101.1	1,711	110.9	793		
とうもろこし	1	30.7	430	120.2	0	10.1	316	95.0	1	20.7	378	97.4	2	19.2	387	107.8	
いんげん	70	74.4	1,128	149.5	75	95.8	1,022	132.4	107	102.0	896	121.6	252	90.9	998	132.6	
そらまめ	14	71.6	1,067	115.1	10	50.1	1,023	133.2	20	34.2	935	147.0	44	44.8	996		
えだまめ	5	155.2	1,600		1	410.2	1,870	89.2	2	108.2	1,429	64.4	8	151.0	1,593		
やまといも	75	105.2	668	96.3	22	97.8	694	97.3	49	99.8	649	94.2	147	102.2	665		
根しょうが		92.0	549	102.9	60	91.3	544	95.9			562	95.5	270	89.6	552		
マッシュルーム	123 51	100.1	1,085		37	105.6	1,017	118.3	87 50	85.3 103.6	960	111.1	137	102.8	1,021	113.3	

品目		12月	下旬			1月上	:旬			1月中	1旬		12)	月下旬~1	月中旬合詞	
(果実)	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	12,281	90.3	361	125.1	2,702	78.2	379	141.2	4,756	79.8	382	147.0	19,740	85.8	368	132.5
(早生みかん)	1,857	112.9	340	121.9	335	84.4	374	110.6	244	70.2	431	113.5	2,436	101.9	354	116.6
(普通みかん)	10,423	87.2	364	125.8	2,367	77.4	379	146.4	4,512	80.5	379	150.3	17,302	83.9	370	134.7
かんきつ類	1,194	112.4	440	99.9	778	81.6	350	108.4	2,540	100.8	372	112.6	4,511	99.5	386	108.9
りんご類	2,014	111.1	310	86.8	1,047	104.4	290	87.4	2,267	105.8	287	91.5	5,328	107.4	296	88.9
(ふじ)	1,630	110.7	298	85.1	827	103.5	288	87.9	1,834	103.1	283	90.2	4,290	105.9	290	87.9
いちご類	854	81.9	2,592	109.9	1,221	102.8	1,702	116.6	1,246	107.3	1,517	104.8	3,321	97.9	1,861	107.5
(とちおとめ)	456	77.3	2,585	110.7	574	83.7	1,489	115.7	622	94.7	1,363	105.8	1,653	85.5	1,744	108.5
(あまおう)	139	77.0	2,679	104.2	263	132.9	2,073	105.6	209	122.1	1,859	98.1	611	111.2	2,137	99.8
メロン類	255	120.2	1,076	89.4	89	90.0	883	67.3	143	106.0	826	79.6	487	109.2	968	82.2
(アールスメロン)	197	126.3	1,199	84.7	65	93.3	982	63.1	95	109.0	966	76.1	358	114.1	1,097	78.0
すいか類	34	81.2	264	92.5	20	83.1	237	85.9	11	40.2	354	136.7	65	69.9	270	98.3
日本なし類	74	792.5	385	94.7	16	1155.9	430	104.8	61	203.0	375	123.3	151	369.6	385	116.5
ぶどう類	81	101.6	1,422	122.1	17	43.6	996	207.2	34	49.5	1,234	201.3	132	70.5	1,320	160.6
かき類	628	115.6	330	96.5	123	81.7	332	93.9	252	92.9	353	111.0	1,003	103.9	336	99.7

主两只日一覧(数山山工卷旧座)

主要品目一 品 目		12月				1月上	:旬			1月中	旬		12.	月下旬~1.	月中旬合詞	Ħ
(野菜)	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,618	85.5	183	213.3	1,027	58.6	224	254.0	1,247	66.1	203	287.8	3,892	70.4	200	246.2
にんじん	2,343	101.2	135	88.6	1,060	89.7	143	91.1	2,123	101.1	152	95.7	5,527	98.7	143	91.9
はくさい	2	588.8	92	102.6	1	251.2	100	99.0	1	36.0	115	67.6	5	123.6	99	65.2
キャベツ類	1,053	97.9	167	142.2	581	51.8	203	195.6	1,026	75.5	192	193.2	2,660	74.8	184	173.7
ほうれんそう	40	42.2	951	247.5	25	45.7	880	226.0	50	45.1	631	169.7	114	44.2	797	209.6
ねぎ	584	93.9	373	106.7	394	90.3	446	110.1	626	94.5	357	105.2	1,605	93.2	384	106.9
レタス類	165	75.7	665	284.0	133	67.1	767	393.3	178	83.7	388	198.8	475	75.7	590	282.8
きゅうり	279	86.1	533	111.4	336	100.2	401	108.7	300	98.3	462	116.9	915	94.9	461	111.4
なす	2	68.9	780	128.5	2	95.7	516	96.4	2	109.3	592	100.6	5	88.5	624	107.9
トマト	125	131.9	522	113.0	118	118.7	432	105.7	102	127.9	384	97.1	346	125.9	450	106.4
ピーマン	1	37.7	892	152.7	0	49.8	1,222	186.9	0	15.9	1,278	212.5	1	29.4	1,046	174.4
さといも	143	121.5	259	87.3	28	113.4	309	117.2	48	97.1	284	144.5	219	114.2	271	101.7
かんしょ	470	100.8	211	108.2	257	111.7	227	107.9	626	101.5	216	110.5	1,353	103.0	216	109.3
かぶ	328	69.8	222	158.4	230	73.6	270	175.0	378	77.3	215	166.7	937	73.6	231	165.8
こまつ菜	27	102.4	666	193.1	20	99.2	679	178.1	20	100.6	492	161.2	66	100.9	618	179.7
しゅんぎく	42	63.4	1,499	198.1	36	77.4	1,460	190.5	47	83.6	765	134.7	124	73.9	1,212	174.0
サラダな	15	115.4	1,408	317.7	8	103.1	1,155	296.8	13	113.9	866	243.1	37	111.9	1,156	289.5
パセリ	21	115.2	2.970	94.6	8	126.0	2.552	139.4	12	125.8	1.258	119.9	41	120.2	2.392	103.4
ミニトマト	41	94.4	1.065	113.2	46	113.9	794	86.4	38	87.3	806	95.1	125	98.3	886	
いんげん	2	400.2	866	88.2	3	785.1	821	94.6	4	276.2	830	88.4	8	382.7	835	89.1
やまといも	47	106.9	630	94.9	13	98.7	656	95.5	33	102.0	631	92.9	92	103.9	634	94.3

品目		12月	下旬			1月上	:旬			1月中	旬		12,	月下旬~1.	月中旬合詞	Ħ
(果実)	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	4	86.5	1,032	72.3	2	88.2	557	39.5	3	78.0	844	88.9	10	84.1	858	67.9
(アールスメロン)	4	86.5	1,032	72.3	2	88.2	557	39.5	3	77.7	846	89.1	10	84.0	858	67.9
注) 斜体で表示し	斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします									前年比10%.	以上		資料:	東京青果物	物情報セン	ノター速報

注) *斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。* 0は単位に満たないもの。一は数値の発表がないもの。

前年比10%以下

資料:東京青果物情報センター速報

2 2月の見通し

野菜

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となる。

入荷量は、台風や低温・乾燥の等から回復傾向にある「ねぎ」「レタス類」等は 前年並まで回復するものの、ほとんどの品目は依然として影響が残り、前年を下回 る予想で、野菜全体では、前年を下回る見込み。

価格は、入荷量の減少が見込まれる「だいこん」「にんじん」「キャベツ類」「ほうれんそう」等を中心にほとんどの品目で前年を上回る予想。産地が切り替わり入荷が増えつつある「レタス類」も、前月までの高値の影響から前年を上回る予想。野菜全体では前年を上回る見込み。

果実

「みかん類」「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を中心に出回る。

入荷量は、「かんきつ類」は着色遅れから回復傾向で前年を上回る見込みだが、 裏年の「みかん類」は貯蔵量が少なく、前年を下回る見込み。「りんご類」は小玉 傾向で少なかった前年並、「いちご類」は生育順調で前年並の見込み。果実全体で は、前年を下回る見込み。

価格は、「みかん類」は入荷不足で高値が続く見込み。「かんきつ類」「いちご類」は安定した引き合いもあり、前年並の価格が見込まれる。果実全体では、前年を上回る見込み。

入荷	量(t)	単価(F	円/kg)	備 考
前年 比	平年 比	前年 比	平年 比	(県内産地の生育状況等)
$\downarrow\downarrow\downarrow$	$\downarrow \downarrow \downarrow$	$\uparrow \uparrow \uparrow$	$\uparrow\uparrow$	主産地は神奈川・千葉県。両県とも台風等の 影響を受けており、入荷減の予想。入荷量は、 前年及び平年を下回る見込み。
70	77	\Rightarrow	$\uparrow\uparrow\uparrow$	主産地は千葉県。10月の天候不順・台風等の 影響で小ぶりの仕上がり。入荷量は、前年及 び平年を下回る見込み。
77	77	介介	↑↑	主産地は愛知・千葉県。両県とも、天候不順の 影響で小玉傾向。入荷量は、前年及び平年を 下回る見込み。
77	Ø	$\uparrow \uparrow \uparrow$	$\uparrow\uparrow$	主産地は群馬・茨城県。群馬県は生育順調。 茨城県は一部地域で生育不良となっている。 入荷量は、前年及び平年を下回る見込み。
\Rightarrow	77	\Rightarrow	77	主産地は千葉・埼玉県。両県とも前年の台風 被害や天候不順からは回復傾向。入荷量は、 少なかった前年並で、平年を下回る見込み。
\Rightarrow	A	$\uparrow \uparrow \uparrow$	7	主産地は静岡・香川県。両県とも、小玉傾向だが、生育は回復基調。入荷量は多かった前年並で、平年を上回る見込み。
Ø	\Rightarrow	$\uparrow\uparrow$	7	主産地は宮崎・千葉県。両県とも低温で生育 が停滞しているが今後回復の予測。入荷量は 多かった前年を下回り、平年並の見込み。
77	77	77	77	主産地は千葉・香川県。10月の天候不順・台 風等の影響を受け、入荷が少ない予想。入荷 量は、前年及び平年を下回る見込み。
	前出 以 3 3 3 ↑ ↑ ~	比 ササ ササ シン シン シン シン シン シン シン シン シン シン	前年 ・	前年 比

増加減少

凡例			
\Rightarrow	平年並: ±2%	77, 44	かなり高, かなり低: ±6~15%
∅, ७	やや高, やや低:±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

レタス類

主要産地のレタス類の入荷量(東京都中央卸売市場)

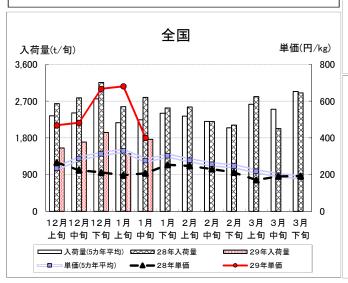
産地	29年2月入荷量	29年2月シェア率
静岡県	1,864 t	27.1 %
茨城県	1,088 t	15.8 %
香川県	1,077 t	15.7 %
千葉県	544 t	7.9 %

今後の競合産地の動向は?

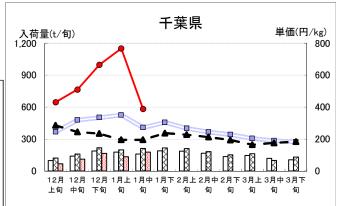
東京都中央卸売市場に入荷するレタス類(レタス、サニーレタス、グリーンリーフレタス、その他レタス)は、12~2月にかけては静岡県を中心に、千葉県、香川県の他、西日本の多くの産地から入荷し、2月後半からは茨城県産の入荷が多くなってきます。

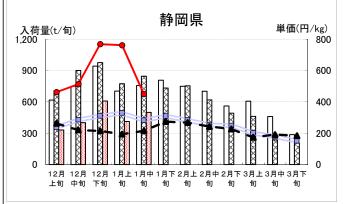
本年度は、10月下旬の台風の影響により、それまで順調だった入荷が一変し、入荷量は平年を大幅に下回って推移したことから、12月下旬から1月上旬の、価格は、平年の2倍を上回る高値となりました。その後、高値で販売が停滞したことや、海外産の入荷が増加したこと等から、1月中旬には価格は急落しましたが、依然として平年を大幅に上回っています。今後の入荷見込みについては以下のとおりです。

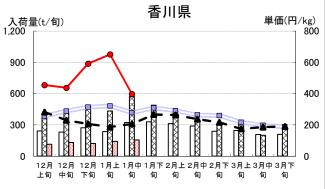
各産地、台風後に定植されたものが、2月から出荷されはじめますが、低温と少雨の影響により生育は遅れ気味となっています。2月上旬は小玉傾向で推移する見込みですが、今後は徐々に生育も回復し、2月中旬には入荷量は平年並に回復してくる見込みです。

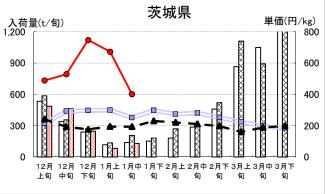


2月入荷予測	6,800t(前年比99.0%、平年比103.3%)				
2月価格予測	270円(前年比116.8%、平年比103.3%)				
2月市況予測	(上旬) 弱保合 △	(中旬) 弱保合 🔌	(下旬) 保合 ⇒		









Ⅱ 花き(切花)情報

1月(中旬)までの経過

年末需要に向けて入荷量が増加した。相場は、量の増加とともに下落したものの、平年をかなり上回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	平年をかなり下回った。輪菊の白、黄色は平年を大幅に下回った。
相場	12月下旬は年末需要で前年及び平年並の安定した相場。年明けは品薄でやや単価高の傾向であった。
■ #TII=I	低温により生育の遅れが入荷量の減少に影響したが、年明けは大きな需要無く比較的 安定した取引となった。

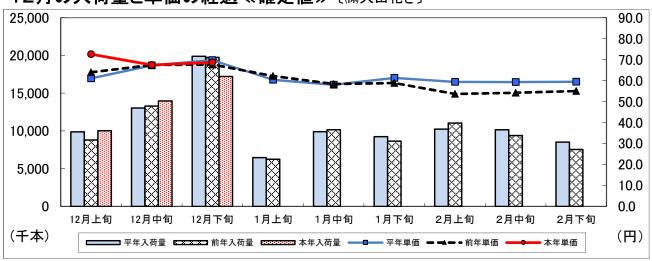
品目別経過

品目		経 過
ストック	㈱大田花き	上旬は低温の影響もあり入荷量少なく、昨年より高い価格で推 移した。中旬以降は数量が増加し、価格面でも落ち着いた取引 となった。
	FΑJ	山形・千葉などより入荷。低温の影響で、入荷量少ない状況続いた。相場は葬儀需要などで堅調となった。
輪菊	㈱大田花き	上旬の菊類は、低温による開花遅延等もあり入荷数量伸びず、 堅調な取引となった。中旬は、白菊がやや数量増加し、価格も 落ちついた。色菊は、引き続き安定した販売であった。

2月の見诵し

品目		見通し
ストック	㈱大田花き	出荷量は天候次第で異なるが、前年のような大きなピークはな く、相場はある程度落ち着いた価格帯で推移する見通し。
カーネーション	㈱世田谷花き	1月同様に業務中心の販売だが、輸入品少ない。

12月の入荷量と単価の経過≪確定値≫ 〔㈱大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物 単位: t 、円/kg

品目		H29.12月				累計(H29.1~H29.12月)			
		入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜		23, 972	0.95	229	1. 15	251, 404	0. 99	191	0.92
	だいこん	3, 168	0.92	135	1.64	32, 371	1.02	92	0.94
	にんじん	1,691	0.90	115	0.92	15, 526	0.98	126	0.84
	はくさい	2,842	0.98	93	1. 19	20,621	1.06	87	1.01
	キャベツ	3, 355	0.84	130	1. 26	44,010	0.94	90	0.97
	ねぎ	1, 168	1.00	296	1.07	9, 793	0.92	310	0.98
	トマト	620	1.11	545	0.90	11, 489	1.07	352	0.88
	きゅうり	514	0.87	504	1. 12	8,896	0.96	295	0.86
	ばれいしょ	1, 452	1. 16	105	0.55	14, 589	1.01	157	0.86
	たまねぎ	2, 403	1.09	90	1. 23	22, 351	1.03	93	1.01
	レタス	621	0.59	529	2.43	10, 591	0.94	188	0.88
果実		6, 198	0.86	372	1. 11	56, 810	0. 99	337	0.96
	みかん	3, 106	0.76	305	1. 25	12, 323	0.98	254	0. 95
	かき類	563	0. 93	248	0.95	3, 537	0.97	235	0.86
	グレープフルーツ	96	1. 12	224	0.88	1,096	0.86	197	0.91
	なし類	86	1.05	330	1.05	3, 431	1. 19	248	0.95
	ぶどう類	46	0.90	833	1.25	1, 366	0.90	816	1.06
	いちご類	256	0.93	2,000	1.04	929	1. 20	1, 112	0.89
	すいか類	4	0.64	182	0.63	4, 517	0.87	220	1.11
	メロン類	47	0.71	744	1.40	2, 781	0.96	400	1.03
	バナナ	416	0.80	153	1. 17	5, 460	1.04	144	0.86
	りんご	812	1.08	249	0.90	7,069	0.99	269	0.87
その他		284	0.85	377	1.20	12, 233	4. 20	194	1.04
青果物合計		30, 454	0.93	260	1. 13	320, 447	1.02	217	0.93

花き 単位: 千本(千鉢)、円/本(鉢)

品目	H29.12月				累計(H29.1~H29.12月)			
нн н	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	4, 618	1.03	69	1.04	43, 199	1. 18	59	0. 95
きく	1,707	1.00	71	1.00	14, 063	1.11	64	0.96
バラ	180	0.99	84	1. 13	1,804	1.31	71	0.99
カーネーション	701	1. 11	47	1.02	5, 484	1.28	46	0.98
枝物	749	1.00	93	1.01	1,627	0.95	99	1.08
鉢物	130	1. 17	194	0. 93	1, 387	1.08	138	1.03
その他	13	0.72	769	4. 99	50	0.84	259	2.60
花き合計	5, 510	1.03	77	1.05	46, 263	1. 16	63	0.96

[※]県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示*、「一」は、数値の発表がないことを示す。

V や っ ら ゃ ば 闲 話「まわるもの・まわらないもの」

2017年11月、「チバニアン」(千葉時代)誕生のニュースが世界を駆け巡った。 千葉県に住むほとんどの人が、「チバニアン」とは何ぞや?と思ったに違いない。

報道などからひも解くと、どうやら地質時代の新しい名称のようだ。新生代第四紀の約77万年前に、地磁気の逆転現象が起こった時代の名称に「チバニアン」が最有力候補として選ばれたのだ。地層が逆転の痕跡を変わらず保存していたことが、今回の命名につながったようだ。

地質時代の名称と言えば、三畳紀、ジュラ紀、白亜紀のように、アンモナイトや恐竜の 化石とセットで、子供心をくすぐってきた名称が思い当たるが、今回はそれと並ぶ、いや、 もう少し細かい「期」という分類ながら、正式に承認されれば世界中の百科事典にドンと 掲載されるであろう素晴らしい出来事である。

などと説明させていただいたが、そもそも、地磁気が逆転する?そのこと自体が驚きで ある。

ョット乗りとしては「進路0度北極星に向かえ!」が普通だと思っていたのだが、過去360万年の間に、分かっているだけで11回も逆転しているらしい。

地球がでんぐり返るわけではないが、太陽風や宇宙線などから私たちを守ってくれている地球の磁場が変化するのだから、地上の生物にも大きな影響をもたらすに違いない。

そもそも、地球上でも地軸と磁極がずれていることから、地軸の指す真北と磁石が指す磁北とは、場所によってずれがあり、日本付近では、磁北は西に3度から9度、アメリカなどでは場所により30度から40度もずれている地域もあるそうである。

最近では、磁極も移動していることがわかっており、船舶免許を取るときに「海図の偏角を必ず確認しろ」と教えられたのはこのことだったようである。

何はともあれ360万年で11回、単純に考えると約32万7千年に1回起こるであろう地磁気の逆転が、ここ77万年は起きていないらしい。

地磁気が弱まっているなどとの報告もあるようだが、この安定が現在の地球の基礎なのだから、もうしばらくはこのまま逆転現象が起こらないでもらいたいものだ。

さて、地球から目を転じて「チバニアン」のきっかけとなった地層は、千葉県市原市に ある。市原市と言えば、いちじく、梨、大根など果実や野菜の産地である。

市原市に限らず県内の産地には、生産者の高齢化や鳥獣被害など様々な課題があるが、未来に続くよう、知恵と力を合わせ取り組んで行く時期に来ているのではないか。

続けるためには、"変わらない"と思っていた事を変えなくてはならない場面も出て来るであろう。

地磁気ですら逆転するのだから"変われない事ではない"と、77万年変わらなかった千葉の大地が教えてくれている。

(やっちゃばヨットマンⅢ)

V 首都 圏 掲示 板

🔽 フラワーバレンタインに向けた提案

大田市場花き棟ではバレンタインに向けた鉢花商品が展示されています。

チョコレートの箱を模したような入れ物もあり、工夫を凝らしている商品が 並んでいます。定番商品に加え、今流行しているハーバリウムなども展示されて いて、商品ラインナップにも変化が見られます。

また、バレンタインデーに花を贈るキャンペーンである「フラワーバレンタイン」 のサイトにも、今年のイベントやタイアップ情報などが豊富に紹介されています ので、ぜひ御覧ください。



チョコの代わりに多肉植物が 詰まっています



お洒落なインテリアにもなる ハーバリウム

💘 外国産のレタス、キャベツが入荷!価格高騰が影響?

前年10月の台風による影響を受け、一部の 野菜価格が12月下旬から1月上旬にかけて 高騰しました。

その結果、小売や業務用の需要が停滞した影響 もあり、1月中旬には価格が急落し、現在は相場 も徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。

このような中、1月の外国産野菜の入荷が増え ています。シェアは数%とあまり高くないもの の、台湾産レタスが前年比約 160%の入荷、この 時期はほとんど見かけない中国産キャベツや 白菜も姿を現すなど、高値に対応するため、特別 に輸入したと思われる品物が見られます。

買参人からは、国産青果物の入荷量増を望む声 が強く、生育の回復が心待ちにされています。





中国産キャベツ(上)、 台湾産レタス(下)